

各事業とも順調に伸長

—— ファイナンス・オールは、比較サイトにおける“勝ち組”の地位を確立

ファイナンシャル・サービス事業の主要企業

ファイナンス・オール(株)	大証ヘラクレス上場(Code No.8437):総合比較サイト運営
SBIモーゲージ(株)	住宅ローン事業
SBIイコール・クレジット(株)	消費者ローン事業
SBIビジネスローン(株)	事業者ローン事業
SBIリース(株)	リース業
SBIペリトランス(株)	大証ヘラクレス上場(Code No.3749):電子決済サービスの提供
モーニングスター(株)	大証ヘラクレス上場(Code No.4765):金融商品の評価情報の提供
SBIベネフィットシステムズ(株)	確定拠出年金の運営管理
SBIアカウンティング(株)	バックオフィス支援サービス
アートフォリオ(株)	絵画・美術品の売買事業

成長するマーケットプレイス事業

ー 総合比較サイトへの変革 ー

ファイナンス・オール(株)が提供するマーケットプレイス事業の各サービスの利用者は順調に増えています。金融分野だけでなく、金融分野のノウハウを生かして新たに展開を始めた非金融分野の利用者数も順調に増え、合計で年間約60万人に利用されています。また、マーケットプレイス事業の各比較サイトを統合させた比較・一括見積もりポータルサイト「比較ALL」を通じて、日常生活やビジネスのさまざまなシーンに応じたワンストップ比較・一括見積もりサービスの提供を実現させ、顧客ロイヤルティの向上とさらなる利用者数の増加を図ります。

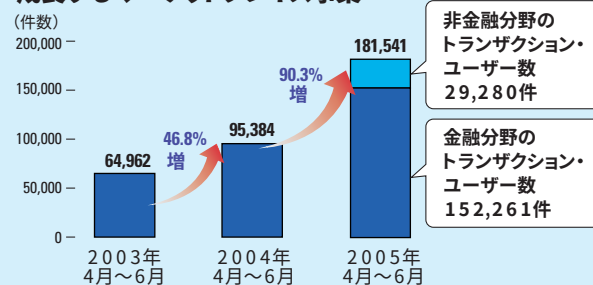
成長著しいSBIモーゲージ(株)の「住宅ローン」

ファイナンス・オール(株)の子会社であるSBIモーゲージ(株)が2004年12月より取り扱いを開始した住宅金融公庫証券化ローン「フラット35」が好調に推移し、2005年7月末時点の融資実行残高は957億円となり、8月には融資実行残高が1,000億円を超えました。

成長軌道に乗ったSBIペリトランス(株)

ファイナンス・オール(株)の子会社で、オンライン決済ソリューションを提供するSBIペリトランス(株)が2004年10月5日に大証ヘラクレス市場に株式上場を果たしました。事業規模も順調に拡大してきており、当期の決済プラットフォーム事業における取引件数が前期比180.5%増の年間1,447万件へと大きく増加しました。

成長するマーケットプレイス事業

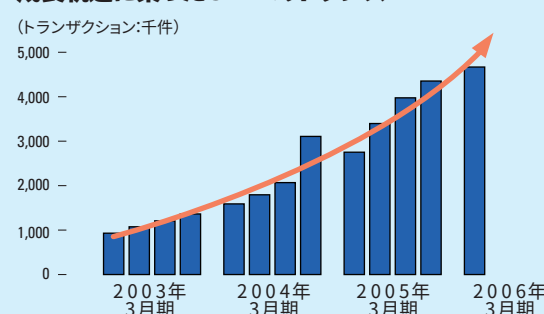


※トランザクションユーザー数＝サイト上で一括見積もり、資料請求、仮申込等の取引を行ったユーザーの数

成長著しいSBIモーゲージの「住宅ローン」



成長軌道に乗ったSBIペリトランス



※トランザクション件数：四半期合計

当期におけるその他のファイナンシャル・サービス事業では、2004年11月に消費者向けローン事業を手がけるSBIイコール・クレジット(株)が営業を開始し、わずか8カ月間で貸出残高41億円を突破したほか、特定金銭債権回収業務(サービサー業務)においてSBI債権回収(株)を設立し、6月27日にサービサー法(債権管理回収業に関する特別措置法)による「債権回収会社」としての営業許可を受けました。

また、投資信託評価情報をはじめとする各種金融情報を提供するモーニングスター(株)は、2005年4月12日に(株)株式新聞社、2005年4月19日に(株)サーチナとそれぞれ業務・資本提携を行いました。

金融事業で培った経験を、生活関連分野など非金融分野で展開していきます

ファイナンス・オールは創業以来、既存の概念にとらわれない利便性の高い金融関連サービスを提供しています。「金融イノベーター」を標榜し、保険比較サイト、ローン比較サイト等のインターネットを介して金融関連情報の比較・検索市場を提供するマーケットプレイス事業などに取り組んできました。

現在では、SBIグループの「ファイナンシャル・サービス」分野の中核企業として、事業持株会社としてSBIベリトランス(株)、SBIモーゲージ(株)等を傘下に置いています。「金融を核に金融を超える」という経営理念のもと、金融事業で培ってきた経験や比較サイトの運営ノウハウを、金融分野に限らず生活関連情報などの非金融分野に活用することで「インターネットを通じ情報・金融両面からスマートな消費行動をサポートしていく企業」として、総合比較見積もりサイト「比較ALL」を中核にユーザーメリットの高い革新的なサービスの提供に注力しています。

ファイナンス・オール(株) 代表取締役COO
伊藤雅仁

最新の金融手法を活用し、お客様の立場に立った商品を開発していきます

SBIモーゲージは、日本初のモーゲージバンク(証券化を資金調達手段とした住宅ローン貸出専門の金融機関)です。民間では不可能といわれていた長期固定金利住宅ローンの提供を、証券化という新しい発想と徹底したローコストオペレーションによって実現し、2001年5月より全期間固定金利の住宅ローン「グッド住宅ローン」を提供しています。また、2004年12月から住宅金融公庫が推進する住宅ローン証券化支援事業に参加し、最長35年固定金利住宅ローン「フラット35」の取り扱いを開始、同事業に参加する200を超える金融機関の中で最低水準の金利で同商品を提供し、好評を博しています。

SBIモーゲージは、日本初のモーゲージバンクとして、これからも最新の金融手法やインターネットを活用することでお客様の立場に立った商品開発に注力し、常に業界最低水準の低金利長期固定金利住宅ローンを提供し、金利変動リスクを負うことなく、将来にわたって安心して生活設計のできる住宅ローンをより一層多くのお客様にご利用いただけるよう努めていきたいと考えています。

SBIモーゲージ(株) 代表取締役COO
円山法昭



円山法昭

伊藤雅仁